

検査又は調査の結果(令和4年度)

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
5月12日	階上青新大埋石	石灰石	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
5月19日～5月20日	鷹生	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(捨石等の処理、集積場の維持・管理)及び法令手続き(特定施設の届出)について指導した。
5月26日～5月27日	花岡	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
5月26日～5月27日	出花園	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
6月1日～6月3日	小坂	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑産水の処理)について指導した。
6月1日～6月3日	小坂	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
6月10日	ニツ井	非金属	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
6月15日～6月17日	細倉	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
6月15日～6月17日	細倉	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
6月21日～6月22日	余目	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
6月22日～6月23日	由利原	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
6月23日～6月24日	庄内	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(災害訓練)について指導した。
6月27日～6月28日	大石田	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(通路整備、新規就業者教育)について指導した。
6月27日～6月28日	野田玉川	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
7月6日～7月7日	上北	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(集積場の維持・管理、巡視・点検記録)について指導した。
7月11日	金成	亜炭	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(鉱山道路整備)について指導した。
7月13日～7月14日	古遠部(秋田製錬)	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(酸洗浄作業の措置)について指導した。
7月13日～7月14日	古遠部(秋田製錬)	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
7月20日～7月21日	白竜	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(投入口の整備、粉じんの処理、回転体カバー、新規就業者教育、防じんマスク装着)について指導した。
7月21日～7月22日	遠志馬場	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(現況調査、防じんマスク装着)及び法令手続き(特定施設の届出)について指導した。
7月27日～7月28日	釜石	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理・測定・点検)について指導した。
7月28日～7月29日	新浪坂	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理、火気の取扱い、巡視・点検・測定、崩壊防止)について指導した。
7月27日	わら口	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山時対策措置が適正に実施されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(山腹水路整備)について指導した。
7月28日	湯の台	石油・天然ガス	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	なし	
8月3日～8月5日	尾去沢	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(水路の維持・管理)及び法令手続き(特定施設の届出)について指導した。
8月4日～8月5日	鷹生	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(火気の取扱い、残壁管理、巡視・点検)について指導した。
8月18日～8月19日	尾去沢	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(集中豪雨等時の坑産水処理及び損壊施設の復旧)について指導した。
8月23日	鉛山鉱山(大湯地区)	金属	休止	金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止業務の実施状況等について立入検査を行った。	適	なし
8月29日～8月30日	八戸石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	適	なし
8月30日～8月31日	八総(木戸)	金属	廃止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(山腹水路の復旧、廃水の発生源対策)について指導した。
9月1日	仙人	金属	休止	金属鉱業等鉱害対策特別措置法第36条第2項に基づき、鉱害防止業務の実施状況等について立入検査を行った。	適	なし
9月5日～9月6日	和賀仙人松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(保安規程見直し、台帳整備、点検、火薬類の取扱い)及び法令手続き(作業監督者の解任届)について指導した。
9月7日～9月8日	鹿豊	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、休閉山時対策措置が適正に実施されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(危険物の処理)について指導した。
9月8日～9月9日	野田玉川	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑産水の処理)について指導した。
9月26日～9月28日	滝沢	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(投入口の整備、粉じんの処理、電気工作物の管理、高圧ガスボンベの転倒防止)について指導した。
10月4日～10月6日	細倉	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
10月4日～10月6日	細倉	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの鉱煙が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(水路の維持・管理)について指導した。
10月5日～10月6日	長坂	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理)について指導した。
10月6日～10月7日	松川石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理、投入口の整備、車両系鉱山機械の管理、鉱山道路整備、通路整備、回転体のカバー、救護訓練)について指導した。

検査等年月日	鉱山名	鉱種	操業状態	検査等内容	結果	措置内容
10月12日～10月14日	大船渡	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(火気の取扱い、火薬類の取扱い、特定特殊自動車の排ガスの処理、自動車の管理、通気の確保、通路整備)及び法令手続き(特定施設の廃止届)について指導した。
10月20日～10月21日	金杉	金属	廃止	鉱山保安法第39条第1項に基づき、鉱業を実施したことにより生ずる危害及び鉱害を防止するための必要な設備をすることを命ずるか否かについて調査を行った。	適	なし
10月25日～10月27日	小坂	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
10月25日～10月27日	小坂	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの鉱煙が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
11月10日～11月11日	長坂	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの騒音が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
11月10日～11月11日	東鉄松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの騒音・振動が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
11月14日～11月16日	尻屋	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(粉じんの処理、点検・校正、高圧ガスボンベの転倒防止、通路整備、特定特殊自動車の表示)及び法令手続き(PCB含有電気工作物廃止届)について指導した。
11月16日～11月18日	尾去沢	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(沈殿池の維持・管理)について指導した。
11月16日～11月18日	尾去沢	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
11月16日～11月18日	南古遠部	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	適	なし
11月16日～11月18日	南古遠部	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
11月30日～12月2日	東石豊川	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、石油坑井の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(休止坑井の廃坑措置、鉱業廃棄物の処理、退避・救護訓練の実施)及び法令手続き(作業監督者の選任届出)について指導した。
12月8日～12月9日	東鉄松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理)及び法令手続き(作業監督者の解任届)について指導した。
12月9日	東鉄松川	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(粉じんの処理)について指導した。
12月14日～12月15日	豊国	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理、車両系鉱山機械の管理、火気の取扱い、保安規程見直し)について指導した。
12月15日	豊国	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(粉じんの処理)について指導した。
12月15日～12月16日	敵美石灰	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(通路整備、点検、保安規程の見直し)について指導した。
12月19日～12月20日	三共常業	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(電気工作物の管理、点検)について指導した。
12月20日～12月21日	新滝根	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(回転体のカバー、通路整備、点検)について指導した。
12月20日～12月21日	八橋	石油・天然ガス	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、パイプラインの保守管理状況等について立入検査を行った。	適	なし
12月22日～12月23日	野田玉川	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑底水の処理)について指導した。
1月18日～1月19日	藤田貝化石	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(開口部の危害防止、措置の確認評価)について指導した。
1月18日～1月19日	藤田貝化石	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(粉じんの処理)について指導した。
1月19日～1月20日	常豊堂ヶ沢	石灰石	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(通路整備、回転体のカバー)について指導した。
1月25日～1月26日	板風	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山の作業場における粉じんの基準適合及び保守管理状況について立入検査を行った。	適	なし
1月25日～1月26日	板風	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(鉱山通路整備、回転体のカバー、自動車の管理)について指導した。
3月1日～3月2日	野田玉川	金属	休止	鉱山保安法第47条第1項に基づき、鉱山からの排水が基準に適合しているか立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(坑底水の処理、鉱業廃棄物の処理)及び法令手続き(特定施設の届出)について指導した。
3月14日～3月15日	小久慈	非金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、現況調査により判明した保安を害する要因を鉱業権者が適正に評価し、その結果が保安規程に反映される体制となっているか、保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準が遵守されているかについて立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(保安推進活動、火気の取扱い、火薬類の取扱い、自動車の管理、点検、投入口の整備、措置の確認評価、保安図の整備)及び法令手続き(作業監督者の選任届、特定施設の届出)について指導した。
3月28日～3月29日	釜石、旧釜石	金属	稼行	鉱山保安法第47条第1項に基づき、集積場の保守管理状況等について立入検査を行った。	不適	保安業務の実施(集積場の維持・管理)について指導した。

注1: 操業状態の区分は、次のとおり。
稼行: 鉱業法に基づき鉱業が行われているもの。
休止: 鉱業法に基づき事業休止認可を受けたもの。
廃止: 鉱業法に基づき鉱業権が消滅したもの。

注2: 結果の区分は、次のとおり。
不適: 鉱山保安法令に不適合等である事項が認められた検査等の結果。
適: 「不適」以外の検査等の結果。